

令和 7 年 9 月 1 1 日

加古川市長 岡田 康裕 様

加古川市指定管理者選定評価委員会
委員長 中本 淳

指定管理者の候補者の選定について（答申）

令和 7 年 7 月 29 日付け加行第 215 号で加古川市長から諮問のあった標記のこと
について、本委員会において審議した結果を別紙のとおり答申します。

別紙

加古川市指定管理者選定評価委員会
答申書

令和7年9月11日

加古川市指定管理者選定評価委員会（以下、「委員会」という。）は、指定管理者制度を導入する施設の指定管理者の選定にあたり、申請団体から提出された書類を審査しました。あわせて、申請団体を指定候補者として選定することの妥当性や申請団体が指定候補者として適当であるかを審議しましたので、以下のとおり答申します。

1 公募による指定候補者の選定

（１）対象施設

- ・加古川市立加古川図書館
- ・加古川市営住宅

（２）選定方法

選定方式	総合点数方式
評価方法	提出された申請書類による書類審査、申請団体による質疑応答の内容等について、定性的・定量的に評価する。 ① 加古川市立加古川図書館 〔定性700点＋定量300点＝1,000点満点〕 ② 加古川市営住宅 〔定性700点＋定量300点＝1,000点満点〕
定性的	・募集要項で定める審査項目毎に5段階の絶対評価により採点する。 ① 加古川市立加古川図書館 ・各委員の配点は700点満点とし、その平均点を審査結果とする。 （小数点未満端数切捨て） ・最低基準点は420点とする。 ② 加古川市営住宅 ・各委員の配点は700点満点とし、その平均点を審査結果とする。 （小数点未満端数切捨て） ・最低基準点は420点とする。
定量的	・指定期間の指定管理料の総額について、最も低い額を提示した申請者を満点とし、それより高くなるものを減点する。（小数点未満端数切捨て） ① 加古川市立加古川図書館 （最低提案額÷提案額）×300点 ② 加古川市営住宅 （最低提案額÷提案額）×300点

（３）選定結果

施設名	加古川市立加古川図書館			
申請者	定性	定量	総合（合計）	選定
(1) 株式会社図書館流通センター	597点	295点	892点	○
(2) A	545点	300点	845点	

指定候補者	株式会社図書館流通センター
団体の所在地	東京都文京区大塚三丁目1番1号
指定期間	令和8年4月1日から令和13年3月31日まで

講評	
採点結果は、８９２点／１，０００点となり、最低基準点も上回ったため、指定候補者として適していると判断する。 これまでの実績における来館者数の増加や高い満足度をより高めることができるよう、ホスピタリティある接客を期待する。また、駅前かつ商業施設内という立地の強みを最大限に生かし、地域との連携や魅力ある事業に積極的に取り組んでもらいたい。こうした取り組みにより、図書館の魅力とサービスの充実を図り、さらなる発展につなげることを期待したい。	

施設名	加古川市営住宅			
申請者	定性	定量	総合（合計）	選定
(1) 日本管財株式会社	６０７点	３００点	９０７点	○
(2) A	５７８点	２６９点	８４７点	

指定候補者	日本管財株式会社
団体の所在地	兵庫県西宮市六湛寺町９番１６号
指定期間	令和８年４月１日から令和１３年３月３１日まで
講評	採点結果は、９０７点／１，０００点となり、最低基準点も上回ったため、指定候補者として適していると判断する。 市営住宅における豊富な指定管理実績から、そのノウハウをもとに効率的な運営が期待される。空家修繕について、必要最低限の整備を確実に実施し、目標値である３５戸以上の修繕を確保していただきたい。さらに、空家修繕の徹底した工事管理による工期短縮から、入居率の維持向上につながることを期待する。 また、ハートフルサポーターや巡回サービスなど、要配慮者が安心して暮らせる住環境の整備に寄与していただくことを期待したい。

２ 公募によらない指定候補者の選定

（１）対象施設

- ・加古川市立地域産業振興センター
- ・加古川市立しろやま農業研修センター
- ・加古川市立農村環境改善センター
- ・東はりま夜間休日応急診療センター

（２）選定方法

選定方式	採決方式
評価方法	提出された申請書類、申請団体への質疑応答の内容等について、委員会で議論した後、全委員による多数決によって相手方を決定する。

(3) 選定結果

施設名称	加古川市立地域産業振興センター
指定候補者	地域産業振興センター運営協議会
団体の所在地	兵庫県加古川市志方町原685番地の1
指定期間	令和8年4月1日から令和13年3月31日まで
選定理由及び講評	施設の性格や機能等を考慮すると、地域の実情や地場産業の現状を踏まえた柔軟な対応が求められる。よって、当施設の指定候補者として、地元町内会長等で組織された運営協議会を選定することが適切であると判断する。 地域住民のコミュニティ形成に努めている点について、評価できる。今後の管理運営にあたり、若い世代に地場産業の魅力を発信する等、さらなる地場産業の振興に資する取り組みに期待したい。

施設名称	加古川市立しろやま農業研修センター
指定候補者	しろやま農業研修センター管理運営協議会
団体の所在地	兵庫県加古川市志方町東中200番地の5
指定期間	令和8年4月1日から令和13年3月31日まで
選定理由及び講評	施設の性格や機能等を考慮すると、地域の実情や農業等の現状を踏まえた柔軟な対応が求められる。よって、当施設の指定候補者として、地元町内会長等で組織された運営協議会を選定することが適切であると判断する。 施設の環境改善や職員の接遇から、利用者満足度が向上していることについて、評価できる。利用者の増加を図るため、施設の目的に即した自主事業の展開に積極的に取り組むことを期待したい。

施設名称	加古川市立農村環境改善センター
指定候補者	農村環境改善センター運営協議会
団体の所在地	兵庫県加古川市八幡町船町9番地の1
指定期間	令和8年4月1日から令和13年3月31日まで
選定理由及び講評	施設の性格や機能等を考慮すると、地域の実情や農業等の現状を踏まえた柔軟な対応が求められる。よって、当施設の指定候補者として、地元町内会長等で組織された運営協議会を選定することが適切であると判断する。 利用者の目線で自主事業を行えていることや小規模な修繕など適切にできていることについて、評価できる。今後も多様な自主事業の展開は継続しつつ、地域の若い世代の利用者増加を促せるような取り組みに期待したい。

施設名称	東はりま夜間休日応急診療センター
指定候補者	公益財団法人 東播臨海救急医療協会
団体の所在地	兵庫県加古川市東神吉町西井ノ口379番地の1
指定期間	令和8年4月1日から令和13年3月31日まで

選定理由及び講評

施設の特性から、医療に関する専門性はもとより、一次救急医療の確実な提供に加え、地域の医療機関と連携し、救急医療体制の確保が必要となる。そのため、当該事業に必要な人材確保や地域医療体制との調整を継続的に行える主体は東播臨海救急医療協会に限られており、同協会を選定することが適切であると判断する。

流行する感染症に対して柔軟な対応を行い、滞りなく医療サービスを提供してきたこと、また、医師の偏在や働き方改革などの環境変化がある中で人材確保に努めてきたこと等、これまでの実績について評価できる。今後も安定的な運営を期待したい。

3 委員会構成

委員	中本 淳	兵庫大学現代ビジネス学部准教授
委員	大塚 隆史	近畿税理士会加古川支部税理士
委員	高嶋 克也（両日とも欠席）	近畿税理士会加古川支部税理士
委員	井上 愛（第1回のみ出席）	市民の中から市長が選任した者
委員	都倉 香緒里	市民の中から市長が選任した者

4 選定経過

日 程	議 事
令和7年8月4日（月）	第1回加古川市指定管理者選定評価委員会 （指定候補者の選定、答申の作成）
令和7年8月6日（水）	第2回加古川市指定管理者選定評価委員会 （指定候補者の選定、答申の作成）